

# 次世代経営者座談会6 ぶっちゃけ会

# 混迷深まる日本・世界経済



石橋社長



岡本社長

## ルール変わる想定で解決

石橋氏

## 在庫倍増で信頼関係保つ

岡本氏

## 競争力があれば今は好機

松本氏

## 外部と交流で感度高める

清本氏

## 独自製品で市場の創造を

萩尾氏



松本社長

萩尾 価格転嫁は以前よりやりやすくなった印象があります。



清本社長

萩尾 価格転嫁は以前よりやりやすくなった印象があります。

雇用も企業、社会の課題です。石橋 6年前からインターンシップ(就業体験)を本格的に始めています。大学生だけでなく高校生向け体験も実施しており、5日間の日程で15人ほどが参加しますが、そのうちの1部は工作機械を使っている作業体験を行うほか、第2部ではSDGsをテーマにしたカードゲームや事業プランづくりも実施します。萩尾 インターンシップを経て入社した人はいるのですか。石橋 いいます。SDGsというテーマは今の学生には刺さるんだと実感します。萩尾 新卒から定年まで勤める時代ではなくなっているので、中途人材を活用しています。清本 専門性にこだわらずモノづくりをやりたい人に入社してもらっています。その代わり高崎県立産業技術専門学校に入社後研修をお願いしています。地元で放送しているテレビCMの効果もあり、商業高校からの希望者が増えるなど高卒志願者数は21年度から4倍に増えました。松本 新卒は打つ手なしですが、金属材料のバックグラウンドを持つ中途人材に関しては確保できています。興味を抱いてもらうにはとがった技術があった方が良いでしょうね。岡本 当社が取り組む太陽光発電や水素、真空装置、バイオマス発酵処理といった事業は、社会の発展

や環境改善に関心を持つ学生には将来性を感じてもらえる部分もあると思っています。清本 資金繰りの問題も無視できません。中堅・小企業は決算や税務申告など手間暇がかかりますし、採用も簡単にはいきません。新規事業はできる範囲で地道に広げたいのですが、従業員が社会的意義を理解し、誇りに思ってもらうことも重要です。新しい視点を加えることも必要です。萩尾 コロナ禍もあり納期も先延ばしされています。松本 原材料やエネルギーの高騰、円安、中国のロックダウンでモノづくりは厳しい状況です。納期が遅れば売値も下がります。松本 顧客との取り決めで銅については建値の変動を売価に反映できる仕組みがあります。ただニッケルなどの溶接材料や、溶接用シールドガスのヘリウムは調達が難しい状況です。石橋 納期が長いので先行きを見定めて見積価格を出したり、追いつかない場合には契約後に値上げをお願いすることもあります。松本 高い競争力があれば国内外に製品を供給する好機となります。鉄鋼業では水素還元の開発が進む中で、銅部材の開発により貢献することが課題となりま

す。電気自動車(EV)の普及による軽量化ニーズや、航空機部材では3Dプリンターによる生産が進み、マグネシウム合金粉末・造形部材開発のニーズが高まるはずなので、これに応えるための開発を進めます。石橋 今同時多発的にさまざまな社会課題が発生し、絡み合っている状態です。一夜にしてゲームのルールが変わることを想定しつつ、自社を守り、課題の一つ一つをビジネスでうまく転換・解決することが私たちに課せられているのだと思います。萩尾 ウクライナ問題による防衛意識の高まり、エネルギー不足による原発見直しなど、世界的混迷はこれまで以上に激しくなっています。幸い当社では資源リサイクルや再生に大きく貢献できる商品や開発案件を複数抱えています。単に変化に追従するのではなく、独自製品で変化を創造し、市場を創り、マーケットリーダーとなることを方針とし、前進していくことが大事だと思います。――本日はありがとうございました。

ぶっちゃけ会の詳細は、日刊工業新聞社西部支社北九州支局(093・562・7550)へ。

世界的にさまざまな面で不確実性が増しています。これからの企業経営においては今まで以上に、外部との交流を通じてリスクとビジネスチャンスについても感度を高めて取り組んでいく必要があると思います。石橋

清本 世界的にさまざまな面で不確実性が増しています。これからの企業経営においては今まで以上に、外部との交流を通じてリスクとビジネスチャンスについても感度を高めて取り組んでいく必要があると思います。石橋

石橋 今同時多発的にさまざまな社会課題が発生し、絡み合っている状態です。一夜にしてゲームのルールが変わることを想定しつつ、自社を守り、課題の一つ一つをビジネスでうまく転換・解決することが私たちに課せられているのだと思います。萩尾

萩尾 ウクライナ問題による防衛意識の高まり、エネルギー不足による原発見直しなど、世界的混迷はこれまで以上に激しくなっています。幸い当社では資源リサイクルや再生に大きく貢献できる商品や開発案件を複数抱えています。単に変化に追従するのではなく、独自製品で変化を創造し、市場を創り、マーケットリーダーとなることを方針とし、前進していくことが大事だと思います。――本日はありがとうございました。

九州・山口の経営者5人が新規事業や国際情勢に対して熱いぶっちゃけトークを展開、また来年夏の再会を約束した